

3年2組 社会科学習指導案

令和6年11月25日

1 単元名 経済

2 目標

- ・社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解できる。

[知識及び技能]

- ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現できる。

[思考力、判断力、表現力等]

- ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする。

[学びに向かう力、人間性等]

3 単元計画

第一次 財政

… 7時間 (本時 5 / 7)

第二次 経済振り返り

… 1時間

4 本時の学習

(1) 題目 社会保障と私たちの生活 [第一次中5時]

(2) ねらい

- ・ 少子高齢化が進む日本における社会保障制度の課題を見だし、自助、共助及び公助が最も適切に組み合わせられる社会保障のあり方を考え、自分の意見を表現できる。
[思考力、判断力、表現力等]

(3) 学習過程

学習活動と児童生徒の主な意識の流れ	時	評価 (◎) と支援 (・)
1 学習のめあてをつかむ ・ 社会保障制度の内容と課題をつかむ。 現在の日本の社会保障制度は、国や自治体が借金をして不足分を補填している。	7	・ 話し合いの時間を確保するため、生徒が効率的に情報を得られるように、オクリンク等を用いて進める。【ICT】
＜持続可能な社会保障制度を実現するには＞		
2 自分で考える ・ 資料から課題を具体的に捉え、解決策を考える。 高福祉高負担、低福祉低負担が選択肢となるが… 税金でまかなうと	15	・ オクリンクで資料を提示し、情報をまとめさせる。【ICT】
3 自分の考えを伝え合う ・ 各対応策の長所と短所を班で出し合う。 皆で負担を分け合う方が、公平でいいのではないか 国の制度を利用するかしないかを選べる方が、全体として効率的なのではないか	7	・ 各自で考えた、アイデアを交流し、意見を深めるため、班でホワイトボードに調べた情報をまとめさせる ・ 班でホワイトボードに、班での話し合い結果をまとめる。
4 みんなで考えを深める ・ 他班の意見も参考にして、班の意見をまとめる。 生活が苦しくても高福祉高負担の方が… 現在の制度のままでは難しいので、新しい制度を導入した方が…	9	・ 困り感のある生徒に黒板等からまとめを書くときのヒントとなる語句を示す。 ◎少子高齢化が進む日本における社会保障制度の課題を見だし、自助、共助及び公助が最も適切に組み合わせられる社会保障のあり方を考え、自分の意見を表現できる。(ノート) [思考・判断・表現]
5 「わかった」「できた」をまとめる 私は低福祉低負担の制度がいいと思った。現在の制度が持続可能な形になることと、自分に合った社会保障制度を作り上げることができるから。 等	12	

(4) 参観の視点に関する工夫点

- ①板書に提示された、課題解決の鍵となる語句に下線を引くなどして、生徒が授業で学んだことや既習事項をもとに、自分の言葉でまとめを書けるようにする。